



日光茶会



10月29日(日)、秋の恒例行事である日光茶会が開催されました。毎年山内の二社一寺を会場にしており、今年は東照宮客殿を裏千家、輪王寺紫雲閣を表千家、二荒山神社客殿を大日本茶道学会が担当しました。

来場者は、色づき始めた世界遺産の紅葉を眺めながら、一服を楽しんでいました。



コース内のつり橋「滝見橋」を渡る皆さん。揺れる橋にドキドキ…

最も長い、12kmコースの参加者は、鬼怒川温泉駅前を午前9時にスタートし、2時間ほどかけて龍王峡に到着。色づき始めた木々と溪谷美を楽しみ、午後1時ごろに元気に鬼怒川温泉駅前に戻ってきました。皆さんからは「久しぶりに歩いて少し疲れたけど、とても気持ちよかったです」と好評でした。

ふれあいウォーキング

10月22日(日)、鬼怒川温泉街を歩く「ふれあいウォーキング」が行われました。12km、10km、6kmの各コースとも、鬼怒川にかかる5つの橋を渡るルートとなっており、参加した皆さんは橋からの景色を眺めながら歩きました。



11月3日(金)から5日(日)までの3日間、足尾銅山観光多目的広場で、足尾陶器まつりが行われました。足尾地域には現在、足尾焼の窯元が8軒あります。足尾陶器まつりは、窯元たちが丹精込めて作った陶器の展示即売会です。

会場の特典には窯元の作品であるコーヒーカップや皿、陶器の置物などがずらりと並びました。訪れた観光客は、お気に入りの陶器を見つけてようと真剣に手にとって眺めていました。また、3日(金)には同会場、足尾地域で採れた山芋の品評会・即売会も開催されました。即売会場に積まれたおもしろな山芋の隣には、ひととき大きく立派な山芋11本が並びました。これらは今年の品評会出品作品となった山芋です。審査員による厳正な審査の結果、原地区の神山フミさんの山芋が見事1位に輝きました。



多くの人でにぎわう山芋即売会

足尾陶器まつり

11月3日(金)から5日(日)までの3日間、足尾銅山観光多目的広場で、足尾陶器まつりが行われました。足尾地域には現在、足尾焼の窯元が8軒あります。足尾陶器まつりは、窯元たちが丹精込めて作った陶器の展示即売会です。

日光市新製品大賞

市では地域の産業を活性化するため、アイデアにあふれ、優れた新製品を表彰しています。10月20日(金)に審査会が行われ、今年の新製品大賞が決まりました。



左から、
 ○優秀賞(工業部門)の「ステンレスキッチンパーパーホルダー」河淳(株)(木和田島)
 ○優秀賞(食品部門)の「日光揚げゆば」(株)ダイエー(森友)
 ○優秀賞(デザイン部門)の「三奏パウム」(株)日昇堂(今市)
 ○栃木県信用保証協会会長奨励賞の「名刺入れ」斎藤ガラス店(平ヶ崎)
 ○日光地区観光協会連合会会長奨励賞の「日光福餅」(株)ダイエー(森友)

フォトダイアリー



わたらせコンサート

10月24日(火)、わたらせ溪谷鉄道の支援を目的に、わたらせコンサートが行われました。足尾地区女性団体連絡協議会の企画によるもので、足尾駅の荷さばき場跡で約80人の来場者が音楽を楽しみました。